

# 2016年3月期 中間決算説明会



株式会社 **成学社**

証券コード：2179

2015年12月3日

# 当社グループの事業について

## 教育関連事業

## 乳幼児から社会人までの教育および保育を基本とする教育企業

### クラス指導部門



年間カリキュラムに沿った  
学習指導を実施

- 開成教育セミナー
- IELL エール 進学教室
- 京大セミナー
- サンライトアカデミー  
SUN LIGHT ACADEMY

### その他の指導部門

知育特化型保育園  
KAISEI かいせい 保育園

小規模認可保育園  
KAISEI かいせい 保育園



小学生を対象にした学童保育  
こどもスクール

英語を公用語とする  
外国人講師による  
英会話教室  
IVY

研修施設の運営

講師派遣  
・学習塾での指導ノウハウを活用した講師派遣  
・英語を公用語とする外国人講師の派遣

### 個別指導部門



主に講師1人が塾生1名を指導する個別指導

- 個別指導学院 フリーステップ
- in アイナック
- 完全マンツーマンの個別指導  
ハイグレード個人指導 Sophia 1 for 1
- 大学受験に特化した  
個別指導  
開成教育グループ  
代ゼミサテライン予備校
- 受験に特化した個別指導  
中学受験・大学受験  
専門個別指導  
Ultimate Study Port アルスポート
- 学校内に塾を設置  
開成教育グループ  
校内予備校 フリーステップ

### 不動産賃貸事業

保有不動産の余剰スペースを  
テナント貸し

### 飲食事業

大阪市内に  
2店舗展開



# 損益の状況

(単位：百万円、%)

	前期実績	当期計画	当期実績	前期比	増減率	計画比	達成率
売上高	4,789	5,030	4,836	+46	+1.0	△ 194	96.1
営業利益	53	△ 5	△ 27	△ 81	—	△ 22	—
経常利益	39	15	△ 41	△ 81	—	△ 57	—
四半期純利益	△ 8	△ 2	△ 50	△ 41	—	△ 47	—

売上高

- 前年から増収となったものの、クラス指導部門の売上高が計画を下回ったことを主因として、計画未達となる

 営業利益  
 経常利益  
 四半期純利益

- 教室の新規開校が遅れているため、教室展開費用等の負担軽減があったものの、売上高の計画未達による影響が大きく、営業損失は計画を上回る
- 営業損失を計上したことで、経常損失、四半期純損失はともに計画を上回る

## セグメント別売上高

(単位：百万円、%)

	前期実績	当期計画	当期実績	前期比	増減率	計画比	達成率
教育関連事業	4,676	4,935	4,745	+69	+1.5	△189	96.2
クラス指導部門	1,705	1,754	1,608	△97	△5.7	△146	91.7
個別指導部門	2,845	2,981	2,982	+137	+4.8	+0	100.0
その他の指導部門	125	199	154	+29	+24.0	△44	77.9
不動産賃貸事業	26	27	27	+0	+2.2	△0	99.9
飲食事業	87	67	63	△23	△27.2	△4	93.6

教育関連事業	クラス指導部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>オプション授業の売上計上時期が下期にずれ込んだ影響により、計画未達となる</li> </ul>
	個別指導部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>「個別指導学院フリーステップ」が牽引し、計画通りに推移</li> </ul>
	その他の指導部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育園の開園の遅れ、学校法人等への派遣事業が伸び悩み、計画未達となる</li> </ul>
不動産賃貸事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>テナント入居状況に大きな変動はなく、前期および計画並みの売上高となる</li> </ul>
飲食事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>前期に2店舗を閉鎖した影響で前期から減収となったものの、ほぼ計画の範囲内で収まる</li> </ul>

# ブランド別売上高

(単位：百万円、%)

	前期実績	当期計画	当期実績	前期比	増減率	計画比	達成率
クラス指導部門合計	1,705	1,754	1,608	△ 97	△ 5.7	△ 146	91.7
開成教育セミナー	1,426	1,478	1,375	△ 50	△ 3.6	△ 103	93.0
エール進学教室	63	60	49	△ 13	△ 20.8	△ 10	83.1
京大セミナー	192	191	162	△ 29	△ 15.5	△ 29	84.8
その他	23	24	20	△ 3	△ 14.7	△ 3	84.0
個別指導部門合計	2,845	2,981	2,982	+137	+4.8	+0	100.0
個別指導学院フリーステップ	2,508	2,658	2,666	+157	+6.3	+8	100.3
代ゼミサテライン予備校	185	169	168	△ 17	△ 9.2	△ 1	99.2
ア イ ナ ッ ク	112	101	102	△ 10	△ 9.5	+1	101.1
その他	38	52	45	+7	+19.5	△ 7	86.2
その他の指導部門合計	125	199	154	+29	+24.0	△ 44	77.9
かいせい こどもスクール	2	9	5	+3	+175.1	△ 3	61.0
保育園	—	75	58	—	—	△ 16	78.3
英会話教室 I V Y	12	8	8	△ 4	△ 32.2	+0	108.5
その他	109	106	81	△ 28	△ 25.9	△ 24	76.7

# 費用内訳

(単位：百万円、%)

	前期実績	当期計画	当期実績	前期比	増減率	計画比	計画比率
人件費	2,628	2,731	2,769	+140	+5.3	+38	101.4
家賃	683	706	686	+2	+0.4	△20	97.1
広告宣伝費	187	241	209	+21	+11.5	△31	86.8
その他費用	1,235	1,356	1,198	△36	△3.0	△157	88.4
原価・販管費合計	4,735	5,035	4,864	+128	+2.7	△171	96.6

人件費	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別指導の売上の伸び、非常勤講師の指導単価上昇等により人件費増加</li> <li>事業の立ち上がり時期である保育関連の人件費増加</li> </ul>
家賃	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体的に新規教室の開校が遅れていることから、前期比微増にとどまる</li> </ul>
広告宣伝費	<ul style="list-style-type: none"> <li>前期から増加しているものの、計画の範囲内で広告媒体・広告ツールの多様化を図り、積極的な広告宣伝活動を実施</li> </ul>
費用全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規教室の開校の遅れにより、教室展開に係る費用が軽減</li> </ul>

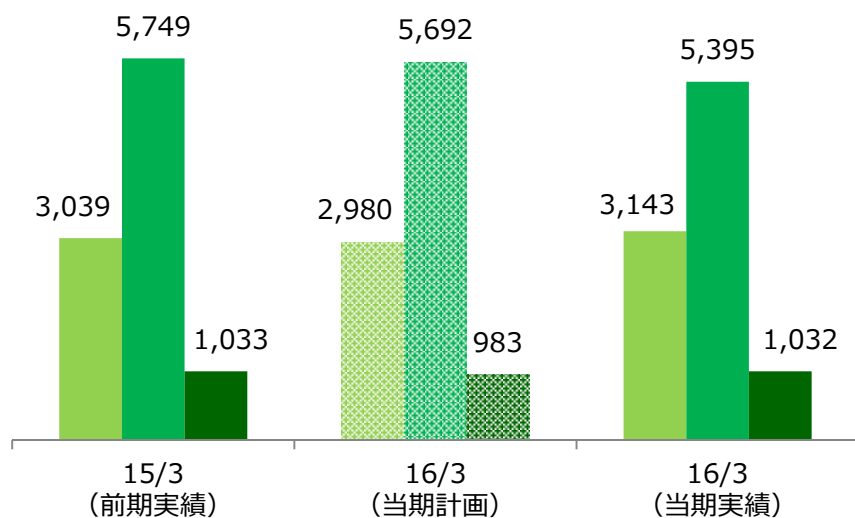
# グループ塾生数の推移 (9月末時点、直営に限る)

(単位：人、%)

	前期実績	当期計画	当期実績	前期比	増減率	計画比	達成率
クラス指導部門	9,821	9,655	9,570	△ 251	△ 2.6	△ 85	99.1
個別指導部門	14,700	15,396	15,033	+ 333	+ 2.3	△ 363	97.6
その他の指導部門	292	317	273	△ 19	△ 6.5	△ 44	86.1
合計	24,813	25,368	24,876	+ 63	+ 0.3	△ 492	98.1

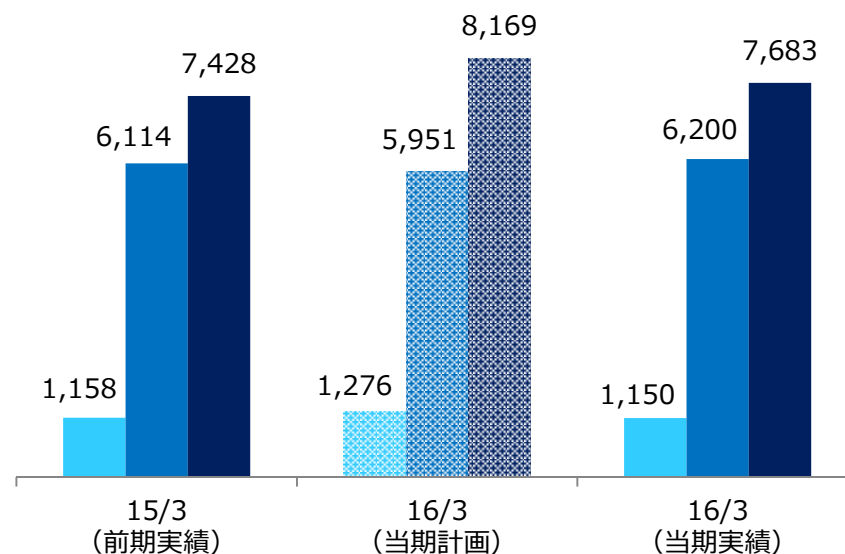
クラス指導部門 (単位：人)

■小学生 ■中学生 ■高校生



個別指導部門 (単位：人)

■小学生 ■中学生 ■高校生

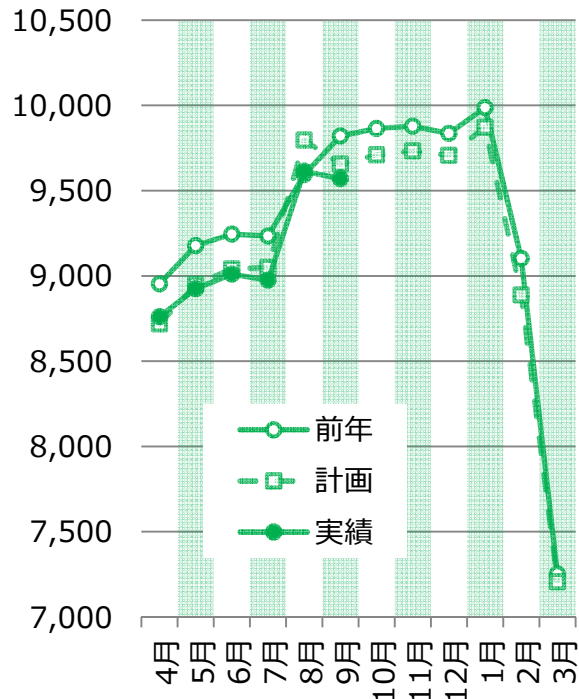




# グループ塾生数の月次推移

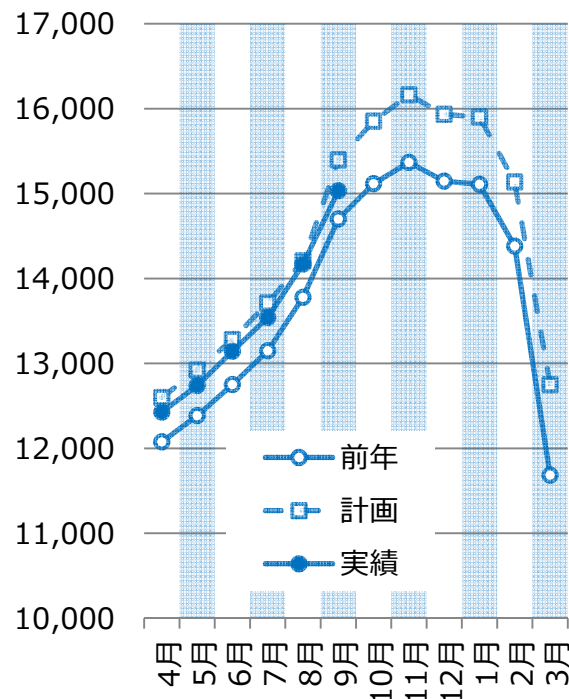
(単位：人)

クラス指導部門



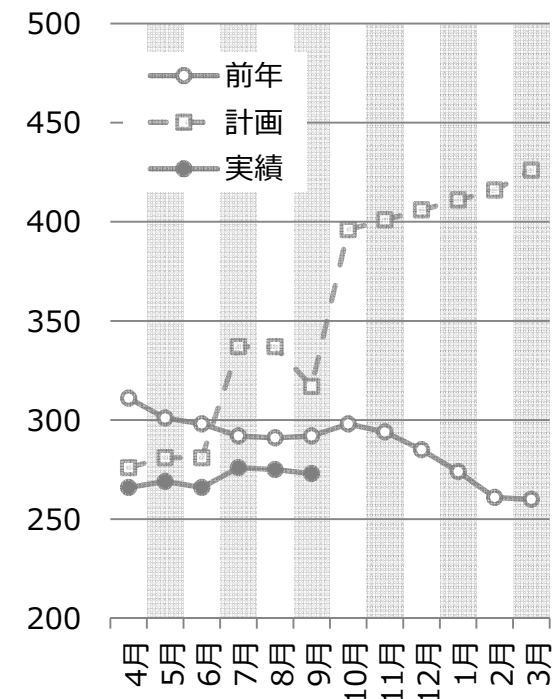
- ほぼ計画の水準でスタート
- 通塾生の夏期特別授業参加者の減少、夏期講習からの新規の塾生獲得が想定を下回ったため、8月以降、計画の水準に届かず

個別指導部門



- 主に高校生の伸びが鈍化したため計画未達となるものの、前年からコンスタントに増加し、堅調に推移
- 体験授業からの取り込みに課題が残り、塾生増加率は鈍化

その他の指導部門



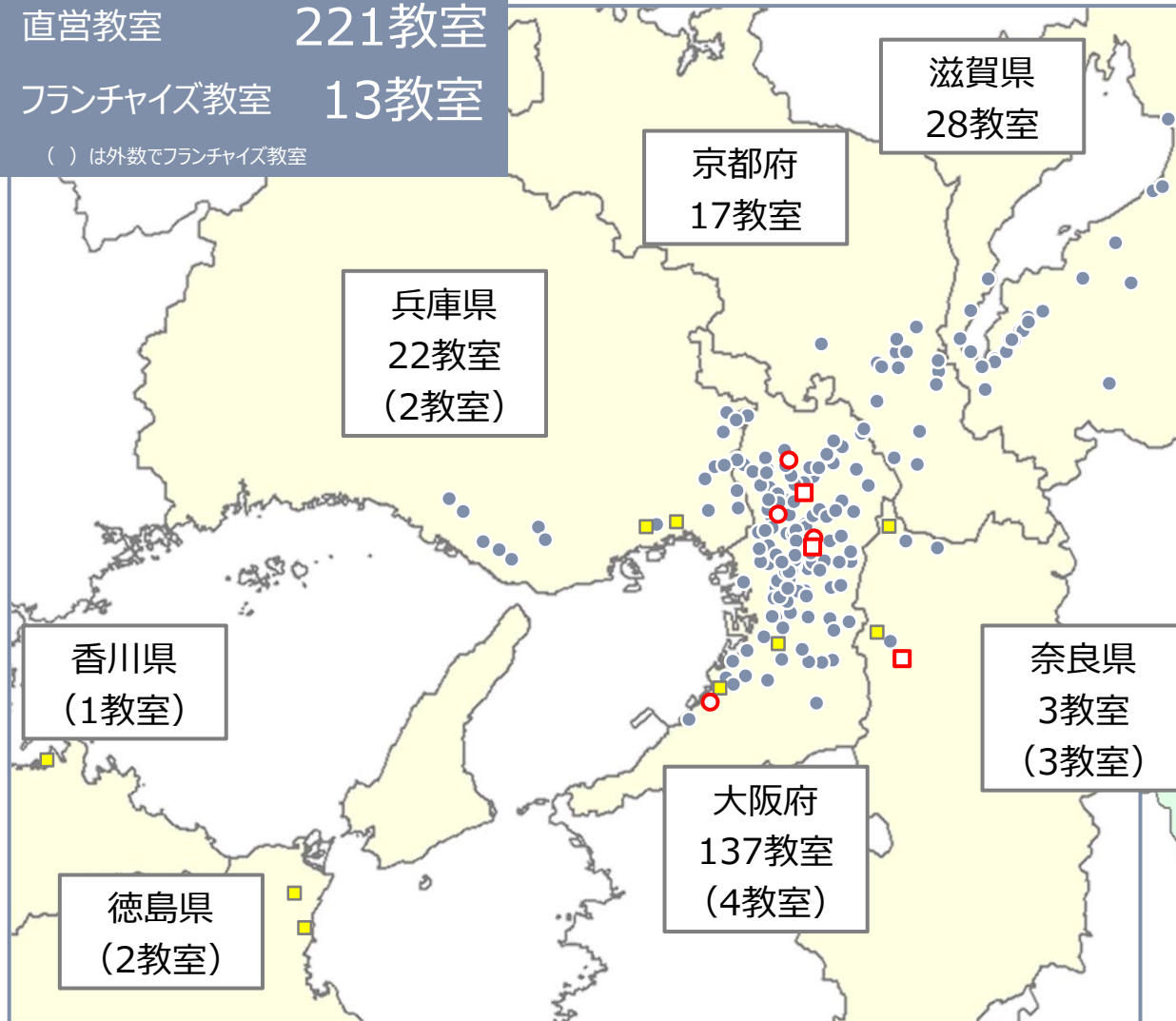
- 前期末に英会話教室1教室を閉鎖したため、前年割れでスタート
- 保育園の開園時期の遅れ、こどもスクールの伸び悩みにより計画の水準に届かず



# 教室展開の状況①

直営教室 221教室  
 フランチャイズ教室 13教室

( ) は外数でフランチャイズ教室



●直営教室 ○直営教室 (新規開校) ■フランチャイズ教室 □フランチャイズ教室 (新規開校)

## 新規開講ブランドの状況

所在地	教室名	ブランド
大阪府	貝塚教室	※1
	住道駅前教室	※1 (注)
	旭丘園	※3 (注)
	小野原園	※4
	東三国園	※4
	鶴見園	※4
	放出駅前教室	※5
	正雀駅前教室	※5
奈良県	高田市駅前教室	※5
東京都	板橋教室	※2

ブランド  
 ※1 開成教育セミナー  
 ※2 個別指導学院フリーステップ  
 ※3 かいせい保育園  
 ※4 かいせいブチ保育園  
 ※5 個別指導学院フリーステップ (フランチャイズ)

(注) 既存教室に開講ブランドを追加したため、拠点数の変動なし



## 教室展開の状況②

(単位：箇所)

		15/3期	16/3期			
			上期		期初計画	
		期末	増加 (新規開校等)	減少 (閉鎖・統合等)	9月末	
					9月末	
直 営 教 室	大 阪 府	134	4	1	137	
	滋 賀 県	28	—	—	28	
	兵 庫 県	22	—	—	22	
	京 都 府	17	—	—	17	
	奈 良 県	3	—	—	3	
	東 京 都	13	1	—	14	
	そ の 他	—	—	—	—	
	拠 点 数 合 計	217	5	1	221	225
	ク ラ ス 指 導 部 門	104	2	—	106	106
	個 別 指 導 部 門	177	1	1	177	181
そ の 他 の 指 導 部 門	3	4	—	7	8	
フ ラ ン チ ャ イ ズ 教 室	大 阪 府	2	2	—	4	
	滋 賀 県	—	—	—	—	
	兵 庫 県	2	—	—	2	
	京 都 府	—	—	—	—	
	奈 良 県	2	1	—	3	
	東 京 都	1	—	—	1	
	そ の 他	3	—	—	3	
拠 点 数 合 計	10	3	—	13	15	

複数部門の指導形態を開講する教室があるため、各部門の合計と拠点数は一致せず。

# 貸借対照表・キャッシュフロー計算書

(単位：百万円)

	第2四半期末	前期末
流動資産	2,247	2,614
固定資産	3,799	3,806
有形固定資産	2,575	2,581
無形固定資産	107	105
投資その他の資産	1,115	1,119
資産合計	6,046	6,420
流動負債	2,481	2,664
固定負債	1,570	1,393
負債合計	4,052	4,058
株主資本	1,996	2,363
資本金	235	235
資本剰余金	175	175
利益剰余金	1,874	1,953
自己株式	△ 288	△ 0
その他の包括利益累計額	△ 1	△ 0
その他有価証券評価差額金	△ 1	△ 0
純資産合計	1,994	2,362
負債・純資産合計	6,046	6,420

	第2四半期	前期
営業活動による キャッシュ・フロー	△ 15	788
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 169	△ 438
財務活動による キャッシュ・フロー	20	△ 96
現金及び現金同等物 の増減額	△ 164	253
現金及び現金同等物 の期首残高	1,094	841
現金及び現金同等物 の期末残高	930	1,094

## 業績見通し

(単位：百万円、%)

	前期実績	利益率	通期計画	利益率	前期比	増減率
売上高	10,390	100.0	10,998	100.0	+608	+5.9
営業利益	492	4.7	447	4.1	△44	△9.1
経常利益	468	4.5	483	4.4	+14	+3.0
当期純利益	210	2.0	233	2.1	+22	+10.8

### 上期は計画未達となったものの、通期計画は据え置き

売上高	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 上期に売上を見込んでいたオプション授業は、通期ではほぼ計画通りに推移</li> <li>• 増収を続ける個別指導部門は堅調に推移</li> </ul>
営業利益	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 保育園の立ち上げ、給与水準の見直し等により人件費増加</li> <li>• 求人募集、広告宣伝活動も前期より積極的に実施</li> <li>• 費用の増加は売上高の増加で吸収できず、減益となる見込み</li> </ul>
経常利益	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 認可保育園の補助金収入により増益を見込む</li> </ul>
当期純利益	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 前期に計上した減損損失（67百万円）の負担軽減による増益を見込む</li> </ul>

## セグメント別売上高

(単位：百万円、%)

	前期実績	構成比	通期計画	構成比	前期比	増減率
教育関連事業	10,174	97.9	10,805	98.2	+631	+6.2
クラス指導部門	3,539	34.1	3,536	32.2	△2	△0.1
個別指導部門	6,441	62.0	6,808	61.9	+367	+5.7
その他の指導部門	193	1.9	460	4.2	+266	+137.9
不動産賃貸事業	53	0.5	54	0.5	+0	+1.8
飲食事業	163	1.6	138	1.3	△24	△15.0

教育 関連 事業	クラス指導部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>塾生数は減少しているものの、入塾および通塾の動機づけを高め減少率は改善傾向</li> <li>塾生1人当たり単価が上昇傾向にあることから前期並みの売上高を見込む</li> </ul>
	個別指導部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>主力ブランドである「個別指導学院フリーステップ」の訴求力を高める</li> <li>塾生数の増加を活かし、増収につなげる</li> </ul>
	その他の指導部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>当期より事業を開始した「かいせい保育園」、「かいせいプチ保育園」の寄与を見込む</li> </ul>
不動産賃貸事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>テナント入居状況に大きな変動はないことから、前期並みの売上高となる見込み</li> </ul>
飲食事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>前期において、収益の改善が見込めない店舗を閉鎖したことから、減収となる見込み</li> </ul>

# ブランド別売上高

(単位：百万円、%)

	前期実績	構成比	通期計画	構成比	前期比	増減率
クラス指導部門	3,539	34.1	3,536	32.2	△ 2	△ 0.1
開成教育セミナー	2,969	28.6	2,984	27.1	+14	+0.5
エール進学教室	130	1.3	121	1.1	△ 9	△ 6.9
京大セミナー	388	3.7	378	3.4	△ 10	△ 2.6
その他	49	0.5	52	0.5	+2	+4.8
個別指導部門	6,441	62.0	6,808	61.9	+367	+5.7
個別指導学院フリーステップ	5,653	54.4	6,022	54.8	+369	+6.5
代ゼミサテライン予備校	475	4.6	454	4.1	△ 20	△ 4.4
アイナック	223	2.1	208	1.9	△ 14	△ 6.6
その他	88	0.9	122	1.1	+34	+38.4
その他の指導部門	193	1.9	460	4.2	+266	+137.9
かいせい こどもスクール	3	0.0	16	0.2	+12	+336.9
保育園	—	—	243	2.2	+243	—
英会話教室 I V Y	25	0.2	17	0.2	△ 8	△ 32.7
その他	164	1.6	182	1.7	+18	+11.4

# 費用内訳

(単位：百万円、%)

	前期実績	売上高比	通期計画	売上高比	前期比	増減率
人件費	5,471	52.7	5,857	53.3	+385	+7.0
家賃	1,379	13.3	1,431	13.0	+51	+3.7
広告宣伝費	507	4.9	572	5.2	+64	+12.8
その他費用	2,539	24.4	2,690	24.5	+150	+5.9
原価・販管費合計	9,898	95.3	10,551	95.9	+653	+6.6

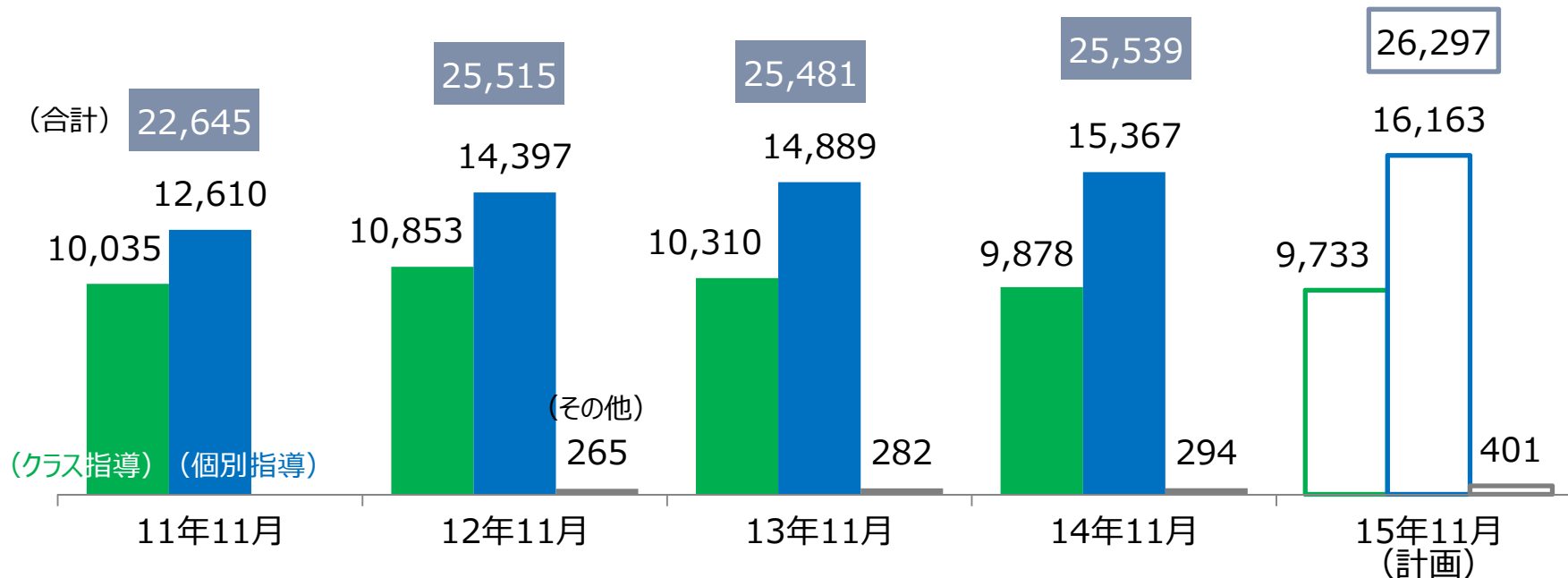
人件費	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別指導部門の売上伸び、給与水準の見直しに伴い増加傾向</li> <li>売上への寄与が少ない事業立ち上げ時期に係る人件費により、人件費率も上昇傾向</li> </ul>
家賃	<ul style="list-style-type: none"> <li>教室数の増加に伴い家賃も増加するものの、適正な家賃水準の物件を選定することで、家賃比率は前期と同程度に収める</li> </ul>
広告宣伝費	<ul style="list-style-type: none"> <li>新聞折込チラシは重要性の高い地域および時期に、より効果的に実施</li> <li>ホームページの機能、インターネットを通じた広告宣伝を強化</li> </ul>
費用全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共料金の上昇等、教室運営費用は増加傾向</li> <li>業務の効率化を図り、コスト削減に努める</li> </ul>



# グループ塾生総数 (例年ピークとなる11月末時点、直営に限る)

(単位：人、%)

	2015年3月期 (2014年11月)	2016年3月期計画 (2015年11月)	対前年比	
			人数	増減率
クラス指導部門	9,878	9,733	△ 145	△ 1.5
個別指導部門	15,367	16,163	+ 796	+ 5.2
その他の指導部門	294	401	+ 107	+ 36.4
合計	25,539	26,297	+ 758	+ 3.0



# 教室展開の状況

(単位：箇所)

		15/3期			16/3期			期初計画	
		期末	増加 (新規開校等)	減少 (閉鎖・統廃合等)	9月末	増加 (新規開校等)	減少 (閉鎖・統廃合等)	期末予想	期末
直営教室	大阪府	134	4	1	137	3	2	138	
	滋賀県	28	—	—	28	—	2	26	
	兵庫県	22	—	—	22	—	—	22	
	京都府	17	—	—	17	—	—	17	
	奈良県	3	—	—	3	—	—	3	
	東京都	13	1	—	14	—	—	14	
	その他	—	—	—	—	—	—	—	
	拠点数合計	217	5	1	221	3	4	220	236
	クラス指導部門	104	2	—	106	—	4	102	109
	個別指導部門	177	1	1	177	—	—	177	187
その他の指導部門	3	4	—	7	3	—	10	13	
フランチャイズ教室	10	3	—	13	—	—	13	20	
クラス指導部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規開校は計画通りに進捗するものの、教室閉鎖を決定の影響により教室数は減少</li> </ul>								
個別指導部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>人材育成を優先し、適切な人員配置ができる範囲で教室展開</li> </ul>								
その他の指導部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>「かいせいプチ保育園」の開園時期に遅れが生じるものの、運営実績を積み重ねることで、保育園運営の認可を獲得</li> </ul>								
フランチャイズ教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間10教室の開校を目指す</li> </ul>								

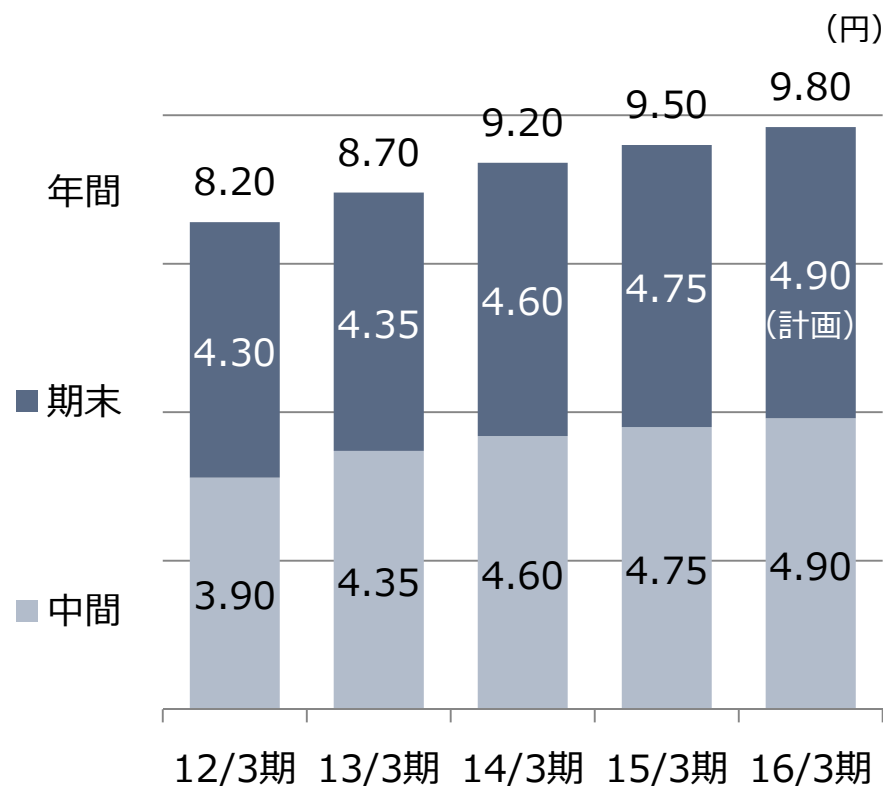
# 株主還元策

## 還元策1：配当の実施

長期にわたる安定基盤の確立に努めるとともに  
継続的かつ安定的な配当を実施

### 〔1株当たり配当金の推移〕

(※) 2012年10月1日付の株式分割 (1:2) 換算後の金額



## 還元策2：株主優待の実施

当社株式への投資魅力を高め、  
より多くの方を当社株主に

### 〔株主優待の内容〕

#### ➤ 対象となる株主

基準日に1単元以上保有している株主  
基準日：3月31日、9月30日

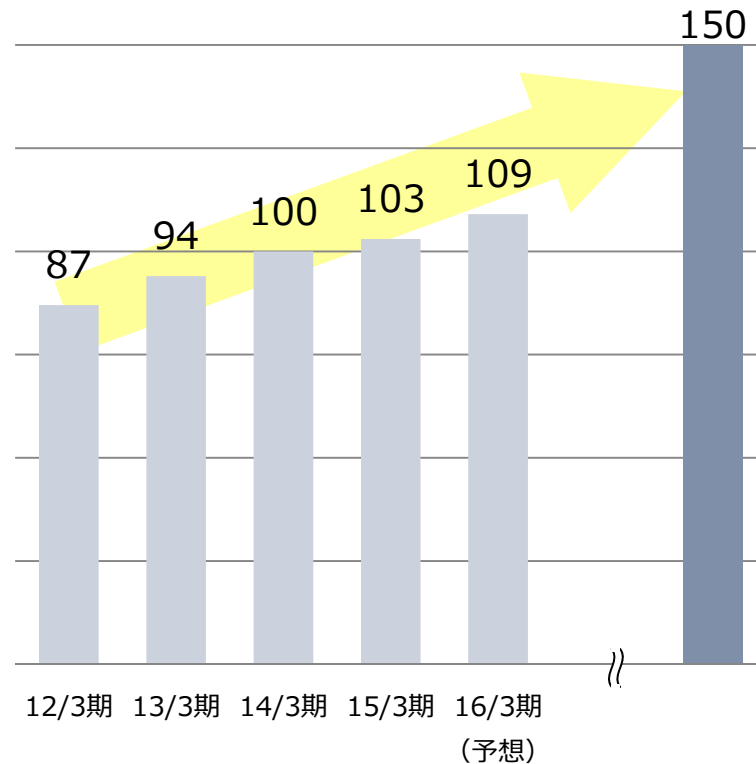
#### ➤ 優待内容

1単元以上保有している株主に対し  
一律QUOカード1,000円分を贈呈

# 中期成長戦略

## 連結売上高150億円

(単位：億円)

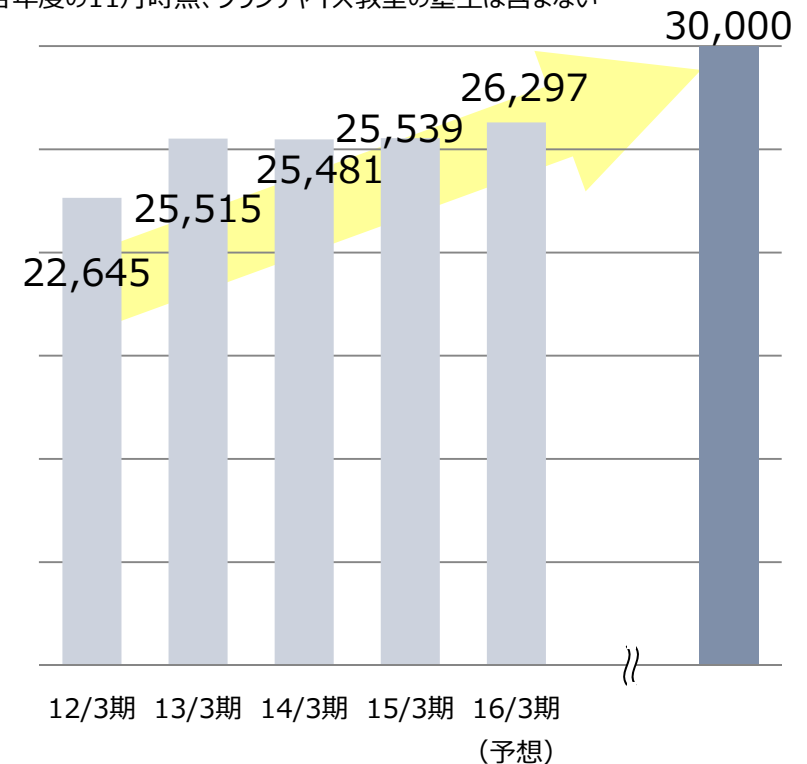


- M&A、営業エリアの拡大等により売上拡大
- 次のステージ連結売上高150億円を目指す

## グループ塾生数3万人

(単位：人)

各年度の11月時点、フランチャイズ教室の塾生は含まない



- 既存ブランドの成長、顧客層の拡大により塾生増加を目指す

## 本資料について

本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

そのため、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご留意ください。

### <問い合わせ先>

株式会社成学社 経営企画部

〒530-0015 大阪市北区中崎西3-1-2

TEL 06-6373-1595 FAX 06-6373-1518